

京都教区時報

京都教区広報委員会

編集長 村上透磨

京都市中京区

河原町通三条上る

TEL 075 - 211 - 3468

FAX 075 - 211 - 4345

Home Page <http://www.kyoto.catholic.jp> 4345

2頁～3頁 ヨハネ マリア ヴィアンネ 小立花 忠 司祭叙階式 (カテドラル初ミサ)

4頁 魅力ある教会って?? (名張教会)

5頁～7頁 2012年 京都司教区 会計報告

点訳版「京都教区時報」〈無料〉
ご希望の方は点訳ネット「レジナ」代表嶺崎(たけざき)裕子さんまでお申込みください。

TEL・FAX 0794 - 31-8601

2013年 司教年頭書簡「信仰パート3」

4. キリストを誇る喜び

神はエレミヤを通して、民に伝えます。民が自分の知恵や富を誇ることなく、私があなた方の「主」であり、慈しみと誠実と正義であることを知り、理解することを喜ぶと(エレミヤ9・23)。

パウロは、これを受けてローマ書では、人を救うのは律法を自信にあふれて守ることではなく、むしろ主の十字架の死と復活によりもたらされた、その救いを神の愛と受け止めて、信じ生きることであると教えます(ローマ3・27)。

年頭書簡は「キリストを誇ることは喜びだ」と語ります。

イエスの福音の神秘を理解したと言うより、肌で感じるように直感的に悟ったのは、自分の義を誇る信心家ファリサイ派のような人ではなく、また律法を厳密に守りその知識を誇る律法学者たちではなく、幼児のような素直な信仰をもって愛の中に受けとめた人、例えば弟子たちのような、いわゆる小さく貧しい人々であったことを主は歓喜されるのです(ルカ10・21)。



ヨハネ マリア ヴィアンネ 小立花 忠
司祭叙階式 (2013. 3. 20)

このことをとてもよく理解したのが、幼きイエスの聖テレジアでしょう。聖女は自分の生きる道が、幼児のように愛と信頼の中に神に委ねて生きる生き方であり、また私たちのため、そのいのちを奉げてくださった神の憐れみに、自分をいけにえとしてささげる道であるとも申しました。

高慢な私たちは、信じている神を誇り「自分の信仰を誇る」とき、律法学者やファリサイ派の人のようになりかねません。幸いパウロは「主において誇れ」(1コリ1・31)と書きました。「主において」なら、謙虚に主に結ばれているかぎり「小さな人」の一人として、主の喜びにあずかることが出来ると思います。

(村上透磨)

5
2013

ヨハネ・マリア・ヴィアンネ 小立花忠 司祭叙階式

2013年3月20日
カトリック河原町教会

2013年3月20日にカトリック河原町教会(カテドラル)において、ヨハネ・マリア・ヴィアンネ小立花忠司祭叙階式が約900名の参列により行われました。また、3月24日(受難の主日)では同カテドラルにおいて、師の司式による初ミサも行われました。師からのメッセージと当日の写真を紹介いたします。

赤ん坊の歩み

ヨハネ・マリア・ヴィアンネ 小立花忠

神の限らない慈しみと、皆様方のあついお祈りによって司祭叙階の恵みをいただきました。叙階式の時、開式20分前に用意していた式次第がなくなってしまう程、予想外にたくさんの方にお集まりいただきました。ミサの初めから最後まで立っておられた方、寒い中を外で聞き耳を立ててくださっていた方などがおられたと聞きました。聖堂内はあついお祈りの空間となり、喜びに包まれた賛美の歌が響き渡り、こんなに素敵な叙階式に与ることができた私は、本当に幸せでした。叙階式の間、当の本人は神への賛美と感謝に夢中でしたので、あまり記憶がありません。人間の意志を超えた神の働きというのは、このようなものなのかもしれません。叙階式とパーティーが終わって、一人、部屋に帰った時に、やっと、

叙階式



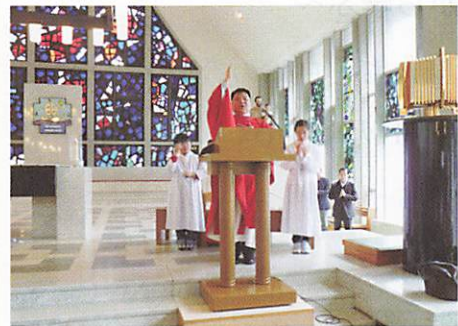
今日の出来事を噛みしめることができました。

叙階されて司祭になったのですが、昨日の自分と今日の自分が違って思うには思いませんでした。聖霊が私に降り注ぎ、何か変わる、なんていうことはありません。司祭職はこれからの積み重ねによって、完成に向かっていくのだと思います。私は、生まれたばかりの赤ん坊。ゆっくりと時間をかけて真の司祭であるキリストを目指して歩み続けるのでしょう。まだ、よちよち歩きもできずに「オギャー、オギャー」と周りに騒音を撒き散らして、お世話してくださらないと生きているような赤ん坊、そんな赤ん坊を神様は、そっと抱いて、「こっちだよ、あっちだよ、こうやって食べるんだよ、こうやって、歩くんだよ。」と育ててくださるのだと思います。今、初めてのことが一杯あって、オロオロしながら歩んでいます。出身教会での初ミサのときも「オペラ・ミサ」などと言われて、「あらら、やっぱり癖は抜けないのだろうか。」と思ひ悩み、ミサの所作を間違えたときも「どうしましゅう！」と心の中で動揺します。右往左往しながら歩んでいます。至らないことが多々あって、ご迷惑をかけることも多いと思います。そんな時は「新司祭だから仕方ないよな」と思って、優しくご指導ください。

とりとめもないことを思いつくままに書きました。男44歳。世の中では、ただの「おっさん」、中堅どころで働き盛りなのでしょう。しかし、私は、新しいことを始めたばかり。この年齢になって、新たな一歩を歩き始めたことに感謝しています。いつも予想に反する恵みを与えてくださる主に信頼して、皆様からのお祈りと励ましをいただきながら、新しい教皇様とイエス様と共に、歩んでいきたいと思っています。



説教（マイクがなくても！）



派遣の祝福



初ミサ 3月24日（受難の主日）

シリーズ
小教区魅力ある教会って??
(名張教会)

―わかば会誕生、語り合い
知り合い、絆深め合う―

名張教会では、共同宣教師牧をより推進するため、評議会を中心に、各部会が盛んに活動しております。

今回はその中の任意団体である、高齢者の集い「わかば会」を紹介します。

六十歳以上を中心に希望する方々の集いです。

「老人会?」七十代のある男性の「私は老人じゃないよ。」との声に「わかば会」と命名され、昨年6月に誕生しました。現在は三十名の会員で、毎月、月初めの日曜日の御ミサ後、各自弁持参で、教会ホールを利用し、高齢者同士で気楽に語り合い、知り合い、絆を深めつつ、お互いに信頼関係を築こうとの本来のわかば会の趣旨のもと、会合を開いております。長い人生の中、楽しかった事、苦しくて困った事、また悩みや相談したい事、祈りにより救われた等の長年の経験からにじみ出る話等、分かち合いつつ、現在も回を重ねております。

昨年は毎月の会合の他、近傍の自然豊かな温泉地や、川魚料理を楽しむ企画をし、格安料金のバスを利用し、三回ほど日帰りの旅をしました。湯につかり、ゆったりとした気持ちで語り合い、絆をより

深め、和気あいあいの一時を過ごすことができました。また秋には、仲間の家庭菜園におもむき、薩摩芋掘りに童心にかえり、秋空のもと、大きなもの、奇形なもの等、持ち上げ、写真に収まりました。そのような様子を、短歌や俳句や感想文として綴り、名張教会の俳壇、歌壇として紹介し、また一年の歩みとして「わかば新聞」なる手作り新聞に、その折々のエピソードや会合のあらまし等を紹介し、会員や希望する皆さんに配布をしています。

また、玄関ホールに「声」なるボックスを設置し、広く訪問者の意見を求める為の意見箱として、今まで数多くの、貴重な意見をいただき、評議会の意見を添え回答しております。

今年は、子供会との合同の催し物をしてはとの意見で、合同芋掘り、花見等をするようになりました。

高齢者と子供共々で、名張教会をより活性化し、盛り上げ、信者一人ひとりととって「私の教会」になるように、小さな教会だからできる家庭的でぬくもりのある、楽しくて何でも言える開放された教会へと、日々進行している名張教会であります。皆さん、是非、名張教会に足を運んでみてください。お待ちしております。カトリック名張教会

溝部脩司教講演会

～キリシタンの歴史から学ぶ～

「キリシタン時代における宣教師たちと日本の教会」

日程 6月4日(火)、25日(火)、7月9日(火)、23日(火) 全4回

時間 13時30分～15時

場所 河原町教会ヴィリオンホール

参加費 各回300円(当日受付)

主催 福音宣教企画室 TEL 075-229-6800

2012年度カトリック京都司教区 決算報告

いつも、京都司教区のために、物心両面にわたるご支援を頂き、有難くお礼申し上げます。
2012年度(2012年 1 月 1 日から12月31日まで)の、京都司教区の法人本部並びに小教区会計(合算)の収支について、主な点をご説明します。収支の内容については、別表をご参照下さい。

小教区会計について

1. 教区納付金(A)として、教会維持献金とミサ聖祭献金の15%を納めていただいておりますが、今年度は33,026千円でした。昨年度の33,693千円に比べて、667千円の減額となりました。これは教会維持献金とミサ聖祭献金の総額が2,891千円減少したことによります。経済状況厳しい折りではありますが、教区財政安定のため、皆様の一層のご協力をお願い致します。
2. 納付金(B)につきましては、趣旨をご理解下さり、予算通り納入して頂きました。

教区本部会計について

1. 今年度は収入合計額が676百万円、支出合計額が634百万円と、収入支出ともに例年になく大幅な増加になっています。収入については、奈良市朱雀にあった野外礼拝センターを閉鎖し、跡地を売却したこと、また、京都市西京区にあった司祭黙想の家を売却したことによります。一方、支出については、京都北部地区舞鶴ブロックの福知山エリアの3教会の統合のために、山陰線福知山駅に近接した土地を取得したこと、野外礼拝センター跡地の売却に伴う建物の解体費用等が主なものです。なお、今後の必要に備えて、福音宣教基金等の積み増しをしています。
2. 経常収入・支出ですが、今年度も篤志家の方からご寄付を頂いています(一般寄付金収入)。感謝してご報告します。支出のうち福音宣教企画室については、積極的に進めている信徒養成講座などの経費です。

特別勘定などを除いた経常収支の段階での収支をみると、ご遺贈などの特殊要因を除くと、収入は179百万円、支出は193百万円と赤字になっています。昨年度も収入183百万円、支出204百万円と赤字です。現況をご認識いただき、今後ともご協力をお願いいたします。

2013年 4 月
カトリック京都司教区
本部事務局長 北村善朗

京都司教区 2012年度 教区本部会計収支計算書

自2012年1月1日 至2012年12月31日

(単位:千円)

科 目	実 績	科 目	実 績
I 経 常 支 出	192,682	I 経 常 収 入	184,436
1 福 音 宣 教 活 動 費	63,124	1 納 付 金 収 入	144,485
祭 儀 費	653	司 教 納 付 金	2,505
教 育 養 成 費	1,661	司 祭 司 牧 献 金	9,583
神 学 生 養 成 費	7,635	小 教 区 納 付 金 (A)	36,419
諸 委 員 会 活 動 費	3,279	小 教 区 納 付 金 (B)	73,318
教 区 事 業 活 動 費	47,758	小 教 区 納 付 金 (C)	18,237
諸 活 動 団 体 補 助 金	400	小 教 区 納 付 金 (D)	1,191
ア ジ ア 交 流 費	954	福 音 宣 教 協 力 金	3,232
国 際 交 流 費	0	建 設 分 担 金 収 入	0
会 議 費	749		
図 書 費	35	2 寄 付 金 収 入	29,904
		一 般 寄 付 金 収 入	5,498
2 寄 付 金 支 出	0	収 益 部 門 収 入	24,406
		そ の 他 の 寄 付 金	0
3 特 定 献 金 支 出	10,037	3 特 定 献 金 収 入	10,037
4 人 件 費	97,998	4 福 音 宣 教 企 画 室	10
5 維 持 管 理 費	10,673		
6 事 務 管 理 費	9,278		
7 福 音 宣 教 企 画 室	1,572		
II 墓 地 勘 定 支 出	3,664	II 墓 地 勘 定 収 入	10,081
墓 地 管 理 費	2,420	墓 地 使 用 料 収 入	5,570
墓 苑 整 備 費	1,244	墓 地 祭 儀 収 入	4,511
III 特 別 勘 定 支 出	3,000	III 特 別 勘 定 収 入	14,412
一 粒 会	0	一 粒 会	11,567
一 万 匹 の 蟻	0	ア ジ ア 基 金	638
聖 堂 修 築 積 立 金	0	一 万 匹 の 蟻	1,838
建 設 資 金 積 立 金	3,000	国 際 協 力 基 金	369
IV 資 産 支 出	434,344	IV 資 産 運 用 収 入	466,599
土 地	257,475	預 金 利 息 収 入	5,587
建 物	0	土 地 売 却 収 入	461,000
建 物 付 属	1,160	資 産 売 却 収 入	12
構 築 物 品	0		
什 器 備 品	1,805		
車	1,267		
福 音 宣 教 基 金	150,000		
建 設 仮 勘 定	2,854		
そ の 他	19,783		
V そ の 他 の 支 出	8	V そ の 他 の 収 入	67
支 出 計	633,698	収 入 計	675,595
当 期 収 支 差 額	41,897		
支 出 合 計	675,595	収 入 合 計	675,595

京都司教区 2012年度 小教区会計収支計算書

自2012年1月1日 至2012年12月31日

(単位:千円)

科 目	実 績	科 目	実 績
経 常 支 出 の 部		経 常 収 入 の 部	
(宣 教 司 牧 費)	71,689	(信 徒 通 常 献 金)	234,099
祭 儀 費	16,791	教 会 維 持 献 金	175,490
司 牧 費	4,010	ミ サ 聖 祭 献 金	45,355
委 員 会 活 動 費	1,964	大 祝 日 (特 別) 献 金	13,254
宣 教 広 報 費	1,986	(特 定 献 金)	15,331
宣 教 育 成 費	721	(特 別 献 金)	136,287
養 成 費	897	祭 式 献 金	24,417
青 少 年 育 成 費	3,259	一 般 特 別 献 金	82,419
新 聞 図 書 費	2,025	営 繕 献 金	11,467
会 議 費	649	建 設 献 金	13,141
行 事 費	8,803	墓 地 納 骨 堂 建 設 献 金	62
慶 弔 費	3,338	特 別 事 業 献 金	4,781
援 助 費	17,602	(助 成 金 収 入)	660
諸 団 体 分 担 金	9,644	教 区 助 成 金	660
(特 定 献 金 支 出)	15,556	修 道 会 助 成 金	0
(納 付 金 支 出)	122,524	(墓 地 ・ 納 骨 堂 等 収 入)	6,842
教 区 納 付 金 支 出 (A)	33,026	使 用 料 収 入	2,294
教 区 納 付 金 支 出 (B)	66,395	墓 地 祭 儀 収 入	4,548
教 区 納 付 金 支 出 (C)	17,182	(補 助 活 動 収 入)	637
教 区 納 付 金 支 出 (D)	1,141	(雑 収 入)	3,508
修 道 会 納 付 金 支 出	360	(資 産 運 用 収 入)	810
建 設 分 担 金 支 出	4,420	預 金 利 息 収 入	623
(運 営 管 理 費)	106,286	受 取 配 当 収 入	27
(補 助 活 動 支 出)	135	信 託 利 子 収 入	160
(墓 地 ・ 納 骨 堂 管 理 支 出)	1,708		
経 常 支 出 合 計	317,898	経 常 収 入 合 計	398,174
財 務 支 出 の 部		財 務 収 入 の 部	
(固 定 資 産 支 出)	210,040	(固 定 資 産 収 入)	67,714
建 物 付 属 設 備 購 入 支 出	10,291	祭 儀 備 品 売 却 収 入	0
構 築 物 購 入 支 出	2,840	墓 地 使 用 権 売 却 収 入	0
祭 儀 備 品 購 入 支 出	170	投 資 信 託 売 却 収 入	45,075
器 具 備 品 購 入 支 出	3,449	特 別 目 的 預 金 取 崩 収 入	22,639
有 価 証 券 売 却 原 価	56,853		
特 別 目 的 預 金 積 立 支 出	136,437		
(そ の 他 の 財 務 支 出)	11,503	(そ の 他 の 財 務 収 入)	8,829
(資 金 調 整 勘 定)	▲ 3,658	(資 金 調 整 勘 定)	▲ 785
財 務 支 出 合 計	217,885	財 務 収 入 合 計	75,758
支 出 合 計	535,783	収 入 合 計	473,932
次 期 繰 越 金	314,925	前 期 繰 越 金	376,776
合 計	850,708	合 計	850,708

新年度青年センター運営委員の紹介

<京都南部地区>

八幡教会 田川愛美子

青年センターと各地区の青年の良い結びつきができるよう、積極的に顔を出して行きたいです!!

九条教会 松浦 歌織

昨年度に引き続き京都南部の運営委員をさせていただくことになりました、松浦歌織です。昨年に引き続き頑張りますので、よろしくお願いします。

<京都北部地区>

西舞鶴教会 白濱みゆき

本年度も継続させていただくことになりました。白濱です。本当に微力ですが、継続させていただきます。よろしくお願いします。

西舞鶴教会 小林 真衣

京都北部運営委員の小林真衣です! 新運営委員が加わり、新たな気持ちで、楽しく、頑張っていきますので、みなさん、応援よろしくお願いします!

<滋賀地区>

唐崎教会 山本 優理

滋賀地区代表の山本です。運営委員としては今年で4年目となります。まだまだできることは少なくても仕事の関係で委員会にも参加できないことも多いですが、その限られた中でも青年センターと地区とを結ぶお手伝いができるよう動いていきたいと思っています! よろしくお祈りします!

唐崎教会 木村 哲朗

新しく運営委員となりました木村哲朗と申します。今まで教会の青年活動を通し、“本物の出会い・経験の場”に参加させていただきました。そこで得た糧を、少しでも教会に還元していきたいという思いです。よろしくお願いします。

<奈良地区>

奈良教会 石原 茉奈

またしても続投させて頂くことになりました。一大イベント! 全国の青年が集まるNWMの準備に力を入れつつ、毎月の活動も大切にしたいと思います。

<三重地区>

伊勢教会 濱口 聡子

三重県伊勢教会の濱口聡子です。今年度も引続き京都教区の青年として運営委員を努めさせていただきます。まだまだ未熟ではありますが、努力いたしますので、よろしくお願いします。

<青年センター事務員>

河原町教会 橋本 仁子

こんにちは! 昨年に引き続き、青年センターの事務員を務めさせていただきます橋本です。今年度も、気を引き締めて一層青年活動に力を入れて行きたいと思っています! 是非、皆様の温かいご支援を引き続きよろしくお願いします。

今年度は、このような顔触れで頑張っていきたいと思っています。新年度も、どうぞよろしくお願いします。



5月のお知らせ

教 区

福音宣教企画室／Tel.075(229)6800

信仰年講演会—信仰を生きる—

日 時：25日④ 14:00

テーマ：キリスト者にとっての環境問題

講 師：瀬本 正之師(イエズス会)

会 場：河原町教会 ヴィリオンホール

参加費：300円

聖書委員会／Tel.075(211)3484 ④⑥

聖書講座「信仰の喜びと福音宣教」

日 時：15日④ 19:00 16日⑥ 10:30

テーマ：福音宣教の使命

講 師：大塚 喜直司教

日 時：29日⑥ 19:00 30日④ 10:30

テーマ：貧しい者と福音宣教

講 師：一場 修師(マリスタ会)

会 場：河原町教会 ヴィリオンホール

よく分かる聖書の学び

日 時：22日⑥ 10:30

講 師：北村 善朗師

会 場：河原町教会 ヴィリオンホール

参加費：300円

地区協議会

奈良カトリック協議会

聖書講座—信仰の核としての出エジプト記—

日時会場：10日④ 19:00 大和郡山教会

11日④ 10:00 奈良教会

テーマ：エジプトにおけるイスラエル人

講 師：ルカ・ホルスティング師

(フランススコ会)

日時会場：24日④ 19:00 大和八木教会

25日④ 10:00 奈良教会

テーマ：モーセの生い立ち、召しだし

講 師：クエンジ・カンパタ・ダニエル師

(淳心会)

小教区・修道会

男子カルメル修道会(宇治修道院)

Tel.0774(32)7016 Fax.(32)7457

キリスト教霊的同伴(松田 浩一師)

日 時：2日④ 20:00～6日④ 15:00

参加費：25,000円(宿泊・食事込)

限 定：10名

水曜黙想(松田 浩一師)

日 時：15日④ 10:00～16:00

テーマ：信仰年における聖母マリア

参加費：2,700円(昼食代)

一般のための黙想(今泉 健師)

日 時：25日④ 17:00～26日④ 16:00

テーマ：三位一体の中で祈る

参加費：6,500円(宿泊・食事込)

聖ドミニコ女子修道会(京都修道院)

Tel.075(231)2017 Fax.(222)2573

ロザリオを共に祈る会

日 時：17日④ 10:30～12:00

みことばを聴こう！

日 時：6月1日④ 14:00～16:30

テーマ：聖体の秘跡と聖トマスの世界

指 導：Sr. 藤田 智子(聖ドミニコ女子修道会)

対 象：青年男女／会費：300円

ノートルダム教育修道女会(唐崎修道院)

召命黙想会＜主に選ばれる恵み＞

日 時：18日④ 15:00～19日④ 15:30

テーマ：わたしは主のはしためです

指 導：山内 十束師(御受難会)

対 象：独身女性信徒／費用：2,000円

締切り：12日④(事前申込要)

申込み：Tel.077(579)2884 Fax.(579)3804

諸 団 体

京都カトリック混声合唱団

練 習：12日④ 14:00／25日④ 18:15

カトリック会館 6階

コーロ・チェレステ(女声コーラス)

練 習：9日④／23日④／30日④ 10:00

カトリック会館 6階

子羊会の黙想会

日 時：25日④ 10:00～15:00

指 導：村上 眞理雄師

場 所：衣笠教会

心のともしび 番組案内

テレビ(衛星.CATV)スカイAスポーツプラス

毎週土曜日 朝7:45

松浦 信行師(大阪教区)による

シリーズ「イエスのポートレート」

ラジオ(KBS京都) ④～④ 朝5:15

5月のテーマ「母の後ろ姿」

聴覚障がい者の会

5月14日④ 11:00 手話ミサと交流会

参加費／800円 河原町教会 ヴィリオンホール

6月4日④ 13:00 典礼の手話表現学習会

(聖書と典礼)カトリック会館 6階

京都カナの会

6月2日④ 13:30 例会

カトリック会館 6階

京都教区サポートセンター

東日本大震災「大船渡支援」献金報告

3月分 2,032,439円／累計 27,677,567円

「大船渡支援」献金 郵便振替口座

口座番号「01000-2-0024724」

加入者名「カトリック京都司教区本部事務局」

摘要欄に「大船渡支援」とご記入ください。

ボランティア募集中

詳細は京都教区ホームページをクリック

京都教区

検索

※ 7月号の原稿締切り日は5月29日④です。

大塚司教の

5月のスケジュール

Schedule of Bishop Otsuka



- 5日④ 9:30 京都北部地区 宮津ブロック
司教訪問(宮津)
- 7日④ 14:00 青少年委員会
- 9日④-10日⑤ 日本カトリック神学院
常任司教委員会(東京キャンパス)
- 11日⑤ 10:30 三重地区 病者・高齢者訪問
講座(三重研宗館「津教会 横」)
- 12日④ 10:00 滋賀地区 湖東ブロック
司教訪問(彦根)
- 13日⑤ 14:00 司教顧問会
- 14日④ 14:00 (学法)滋賀カトリック学園
理事会

- 15日④ 14:00 (学法)カトリック京都学園・
京都南カトリック学園 理事会
- 19:00 教区聖書講座(河原町)
- 16日④ 10:30 教区聖書講座(河原町)
- 17日⑤ 10:00 近畿カトリック学校
新任教職員研修会(河原町)
- 18日⑤ 14:00 聖母の小さな学校 支える会
総会(西舞鶴)
- 19日④ 14:00 京都南部地区 合同堅信式
(河原町)
- 21日④ 14:00 (社福)カトリック京都司教区
カリタス会 理事会
- 22日④ 「求道者に同伴する信徒」の
養成講座(河原町)
- 23日④ 10:00 草津カトリック幼稚園
創立50周年 講演(草津教会)
- 24日⑤ 14:00 メリノール女学院理事会

ヨハネ・マリア・ツァンネ

祝 小立花忠司 叙階



2013年3月20日 カトリック河原町教会 司教座聖堂